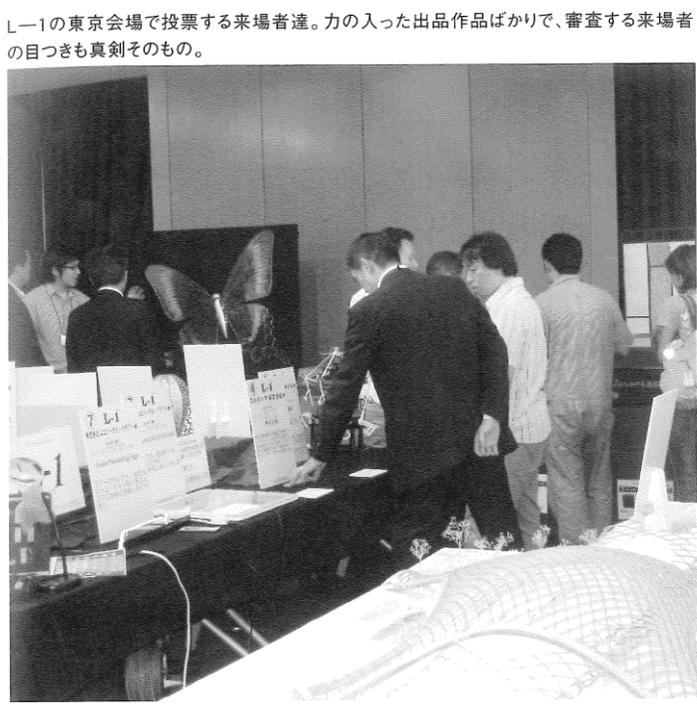


レーザー加工の頂点を決めるコンテスト 『L-1』東京・大阪の雌雄決す

レーザー加工機や各種レーザー加工商材の販売をおこなう(株)ユー・イー・エス(東京都武蔵野市)が、レーザー加工の腕前を競うコンテスト「L-1」を東京、大阪で開催し、優勝作品が決定した。



「業種・業態を問わず様々なジャンルからご出品いただきました。ユニバーサルレーザー以外のレーザーユーザー様からも多く出品いただき、「何でもあり」の面白さが出て、来場者の方々も楽しげに投票をされていました」(同社)。



集まった出品作品。力作揃いで、審査員として参加したOGBSマガジン記者もどれに投票するか迷った。

東京で開催された「L-1 EAST」(5月25日、26日)には11社22作品が出品、大阪で開催された「L-1 WEST」(7月27日、28日)には11社18作品が出品された。出品作品は同社の展示会に合わせて会場内に展示され、来場者の投票によって決定した。その結果、「L-1 EAST」では(有)杉山タイトルの「相州神輿模型」が、「L-1 WEST」ではクリエイティブ島の「文鳥オセロ」が優勝した。優勝作品にはそれぞれ10万円分の全国共通商品券が贈呈されたほか、準優勝には5万円分のユー・イー・エスクーポン券、3位には3万円分のユー・イー・エスクーポン券が贈られた。

東京はストーリー性、大阪は楽しい作品

同社がこうしたコンテストを開催するのは初めてのことが、

①時間をかけて製作されているの
 がわかる。
 ②ディテールにこだわっている。
 ③電飾を含め、多彩なカラーを使用している。

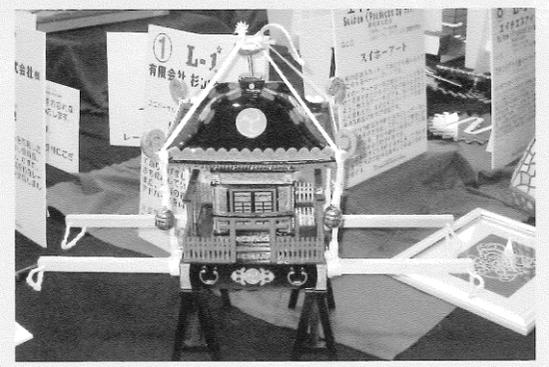
東京の出品作品では、緻密さとストーリー性の高い作品が上位を占め、大阪では楽しくて綺麗な作品が上位入賞の結果となった。東西の上位作品の共通点は、

④楽しい、美しい。
 ⑤いかにもレーザーでの仕事であることが作品から強く感じ取れる。
 ⑥データ作成時点でかなり緻密である。
 ⑦商品であるものも入賞全6作品のうち半分ある。

……など。来年の開催は未定だが、「初めての試みでしたが、各方面に大きな影響と刺激を与えたイベントであったと自負しています」と同社。ただレーザーで商品を作るだけでなく、同業者の厳しい目で審査される「L-1」は、レーザー加工業者の格好の腕試しの場として各方面から高い評価を得た。加工技術の向上の場として、定期的な開催を期待したい。

L-1 EAST

優勝 『相州神輿模型』 (有)杉山タイトル



古くから伝わる相模の神輿を忠実に再現。ディテールもカラーも凝っていて完璧な作品でした。レーザーなしでは作れない贅沢な作品です。

準優勝 『蝶とトンボのオブジェ』
 日本工業大学 工学部 機械工学科 プロダクトデザインコース



畳1畳分くらいのボードに取り付けられたアクリルの蝶とトンボが醸し出すLEDの妖しい光が虫の命のはかなさと美しさを投影させていました。

第3位 『武蔵野彫り 木札彫刻』 (有)AIネットワーク 光削



優勝候補の一角でしたが、細かさと色合いで『神輿』が上回ったようです。しかし国内に流通するレーザー加工の木工芸品では文句なくトップクラスの商品です。

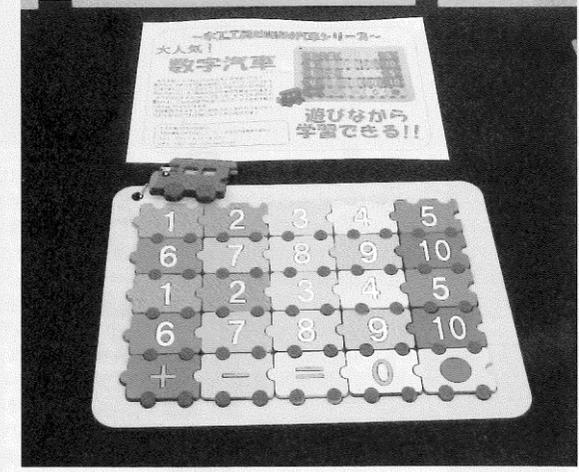
L-1 WEST

優勝 『文鳥オセロ』 クリエイト築島



本業のアクリル加工を120%活かした作品でした。色合い・形状・ゲームとしての面白さ・美しさ、そしてレーザーでしか作れない点もアピール。完ぺきでした。

準優勝 『数字汽車』
 社会福祉法人ねやのさと福祉会 第一あすなろ



こちらも『文鳥オセロ』に通ずるゲーム・パズル系ですが、色合いや美しさ・楽しさを十二分に発揮しています。

第3位 『hacomo box 金魚/城』



ダンボールメーカーが作ったダンボールのインテリアです。ダンボールの地味さを逆に立体感と色合いでノスタルジックな雰囲気に仕上げています。生産が間に合わない商品とのことです。

総評:(株)ユー・イー・エス